

# 技術(機械)名:スマートアシスト(営農支援システム) (ICT技術を活用した水稲栽培モデル)

会社名 ヤンマーアグリジャパン(株)  
担当部署 ソリューション推進部  
連絡先 06-6376-6032

## 概要

**(目的)**  
スマートアシストは、GPSアンテナ及び通信端末を搭載した農業機械から発信される位置・稼働情報などをもとに、データ解析しお客様の作業の効率化を図るシステムです。また、圃場管理ツールや作業記録管理ツールなどの営農支援機能を活用することにより、データ化された営農情報を蓄積し、お客様の経営をサポート致します。

**(作物)**  
水稲・畑作

**(対象作業)**  
営農管理(システム)

## 効果

- ①稼働状況管理ツール  
農業機械(スマートアシスト搭載機)の稼働情報を閲覧することができます。稼働時間や燃料残消費量も記録として確認できます。
- ②圃場情報管理ツール  
作付けしている作物や品種毎に圃場マップの色分けが可能。情報支援機能付コンバインからの収量情報・リモートセンシングからの生育情報がPC・スマートフォンやタブレットなどで電子地図上で確認できます。
- ③作業記録管理ツール  
スマートフォンアプリを使えば、圃場にいながら作業記録が簡単に入力できます。その場で写真を撮って生育状況や病害発生状況を画像で残すことができます。
- ④エラー情報通知サービス  
農業機械(スマートアシスト搭載機)に異常が発生すると、サービス担当者にをすばやく察知し。現場に向かう前に状況を把握し、故障によるダウンタイムを軽減します。
- ⑤盗難抑見守りサービス  
万一の盗難にもすばやく対応。24時間365日機械を見守ります。

## 写真、図表等

### ほ場の情報を見える化

**ほ場情報管理ツール**    **スタンダードコース**    **アドバンスSコース**

**紙のほ場図を電子化できる**

いつでもどこでもほ場を確認できる

- 作付けしている作物・品種ごとに色分けできます。
- 作業の進捗状況が地図上で確認できます。

いつでもどこでも機械の情報を把握できる

- 機械の稼働時間・稼働距離・稼働位置を一元管理できます。

ほ場ごとのバラつきをマップで確認

### 省力化・低コスト技術



オートトラクター

ロボットトラクター

密苗オート田植機

### データを活用した営農支援

**圃場センシング (パロットキ・生育状況)**

**SA-Rシステム (データ蓄積)**

**情報支援機能付コンバイン (収量) \* 水分はオプション**

**可変施肥(プロキヤス)**

**可変追肥(無人ヘリ)**